

平成 31 年度 バスツアー参加者募集の案内

平成 31 年 3 月 3 日

横浜歴史研究会

‘辛酸と忍耐’ 若き日の家康をたどる遠江の旅

徳川家康は嫡男の信康に岡崎城を譲り、駿府城に移るまでの 29 歳から 45 歳までの 17 年間、ここ三方ヶ原の台地に築城した浜松城を居城とした。浜松城は後に出世城とも言われるが、家康にとっては人生最大の苦難の時期でもあった。今回は普段ではなかなか行けない家康苦難の史跡、そして徳川時代に築いた東海道の遺跡も併せて訪ねます。ご期待下さい！！

- 1、開催日 : 平成 31 年 5 月 23 日 (木) ~24 日 (金)
- 2、集 合 : 横浜駅東口 午前 8 時 00 分
- 3、募集人員 : 先着 45 名 申し込みは回答ハガキにて 3 月 31 日まで
(回答ハガキは参加・不参加にかかわらず全員返信お願いします)
- 4、参加費 : 29,500 円 (予定) (1 泊 2 日・宴会・昼食 2 回・入館料・保険料 含む)
参加費は 4 月例会時に持参または 4 月 8 日までに振込み願います
- 5、宿泊場所 : ホテルコンコルド浜松
静岡県浜松市中区元城町 109-18 ☎ 053-457-1111
(ホテルはシングル部屋・希望者はツイン部屋)
- 6、宴会 : ホテル内宴会場 飲み放題 カラオケ付き
- 7、行程 (事情により変更もあり)
 - 1 日目 (5 月 23 日)
横浜⇒⇒浜松北 IC⇒昼食⇒本田宗一郎伝承館⇒二俣城址⇒清龍寺⇒犀ヶ崖古戦場
(資料館) ⇒西来院⇒ホテル (宴会)
 - 2 日目 (5 月 24 日)
ホテル⇒浜松城⇒⇒掛川城・御殿⇒昼食⇒大井川川越遺跡⇒蓬萊橋⇒⇒横浜

(見学場所ミニガイド)

- 二俣城址・家康嫡男・信康はここで悲劇の切腹。城を巡り信玄・勝頼親子と激しい攻防戦
- 本田宗一郎伝承館・宗一郎のものづくりの精神に触れる展示。ここ天竜は出生地。
- 清龍寺・信長の命で切腹となった信康を弔うため家康が建立。信康の廟所と殉死者の墓。
- 犀ヶ崖古戦場・三方ヶ原で信玄に惨敗した家康は、浜松城に逃げ帰る時この地で策をもち
(さいががけ) い一矢を報いる。現地ガイドから資料館での説明もあります。
- 西来院・信長の命で止む無く成敗した正室築山御前の墓所がある。
- 浜松城・1570 年に曳馬城に入城し浜松城と改名した。家康は三方ヶ原敗戦後ここに帰城
- 掛川城・戦国期には山内一豊が城主。二の丸の藩主公邸・御殿は現存する貴重な建築物。
- 大井川川越遺跡・東海道の難所大井川川越の仕組みが良く分かる。国指定遺跡。
- 蓬萊橋・大井川にかかる 897m の世界一長い木造橋。春風の中のんびり渡ります。

問い合わせ先 : 上野隆千^{たかゆき} (045-903-4703)